

The Weekly Journal of Tokyo Rinkai Rotary Club



ROTARY
CONNECTS
THE WORLD

Rotary



東京臨海ロータリークラブ

2020年1月22日【第1166回】



クラブ会長ターゲット
「友情を育み、地域社会に貢献する」
"Foster friendships,
Contribute to the community."
2019-2020年度
東京臨海ロータリークラブ会長
佐藤正樹



国際ロータリーテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
"ROTARY CONNECTS
THE WORLD"
2019-2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・マローニー

創立：1994年8月8日
会長：佐藤正樹
副会長：高橋映治
幹事：杉浦孝浩
会報委員長：勝間田健一

1月22日の卓話

1月15日の出席率

1月29日の卓話

「職業奉仕部門フォーラム」
総合担当：
職業奉仕委員長 佐藤大輔様

会員在籍者数 43名
会員出席者数 22名
会員欠席者数 21名
本日の出席率 53.66%

「成長企業のビジョン実現に向けた
資金繰り改善戦略」
株式会社船井総合研究所
M&A支援部 財務・組織再編
チームリーダー 小松 靖教様

《第1165回 例会報告 2020年1月15日》

司会：入澤会員



■ 点鐘：佐藤正樹会長



■ ロータリーソング斉唱「それこそロータリー」

：ソングリーダー 坂本康朋会員

■ 「四つのテスト」斉唱（歌）

■ 「ロータリーの目的」

東京臨海 RCVer. 唱和：佐藤大輔会員



■ 来賓・ゲストスピーカー紹介：佐藤正樹会長

ゲストスピーカー 及川信之様

■ ビジター紹介：山田会員

山本和夫様（東京江戸川RC）



■ 1月のお祝い：親睦委員会 田村副委員長

- ・ 会員誕生日 山田晃久会員、鈴木孝行会員、大西洋平会員、佐藤大輔会員、高橋映治会員
- ・ 奥様誕生日 篠塚仁会員夫人、高橋映治会員夫人、西脇昌会員夫人、鈴木孝行会員夫人、柴田剛会員夫人、篠塚慎之介会員夫人
- ・ 結婚記念日 佐久間裕章会員、勝間田健一会員、鈴木孝行会員、須藤宗之介会員
- ・ 出席 100% 6年：高橋映治会員
- ・ 「誕生日の歌」：ソングリーダー：坂本康朋会員



・1分間スピーチ：大西洋平会員

今月12日に42回目の誕生日を迎えることが出来ました。先輩の皆様の支えでございます。ありがとうございます。父が42歳の時、私は小学校6年生でしたが、その年、父が初めて都議会議員に出馬して落選した年ですので、とてもよく覚えております。自分がその歳になるということ不思議な感じが致しますが、私は良い歳にしようと思っております。ありがとうございました。



■会長報告：佐藤正樹会長



・今井忠会員がポール・ハリス・ソサエティに認証されましたので、認証状とウィングが届きました。贈呈いたします。

(ロータリー創設者の名にちなんだポール・ハリス・ソサエティ(PHS)は、年次基金、ポリオプラス、財団が承認した補助金プロジェクトへ、毎年1,000米ドル以上を寄付くださる方を認証するためのプログラムです。)

・今年度後半の田村純治ガバナー補佐訪問日は、4月8日(水)に決まりましたので、会員皆様のご出席をお願いいたします。

■幹事報告：杉浦幹事

- ・1月の理事役員会議事録は、1月8日会員皆様へメール送信致しました。
- ・ガバナー月信1月号は、12月26日に会員皆様へメール送信しました。ロータリーの友1月号は、1月8日にメールボックスに配布しました。バギオ日より1月号は、本日メールボックスにお入れしました。
- ・首里城火災義援金として、会員皆様より41,000円お預かりしました。本日、第2580地区へ送金いたします。
- ・東京臨海RC忘年家族会の写真を写真共有サイトにアップしました。公開期間は、2月9日までですので、それまでにご覧ください。



■委員会報告

- ・職業奉仕委員会(佐藤大輔委員長)
職業奉仕部門フォーラムを来週1月22日例会後に開催致します。
- ・社会奉仕委員会(大澤委員長)
第2580地区からのご連絡です。東日本大震災被災地復興支援「気仙沼視察」を3月26日(木)~27日(金)の日程で開催します。詳細は、ホワイトボードに掲示いたしました。
- ・青少年奉仕委員会(入澤委員長)
国際ロータリー第2580地区ローターアクト第31回関東ブロック研修会が3月7日(土)タワーホール船堀にて開催されます。ご参加いただける方は、1月29日までに東京臨海RC事務局あて、登録料9,000円を添えてお申し込みください。
- ・国際奉仕委員会(酒井副委員長)
ハワイで行われる国際大会の際の「日本人朝食会」が6月7日(日)シェラトン・ワイキキ・ホテルにて開催されます。会費:8,000円。参加希望の方は、東京臨海RC事務局あて、1月29日までに申し込みください。



■出席状況報告：柴田会員

⇒詳細1頁バナー下に掲載。

■ニコニコBOX報告：今井会員

(ご意向)久しぶりに伺います。よろしくお願ひいたします。：山本和夫様(東京江戸川RC)

(ご意向)らいおんはーと 及川信之様、本日の卓話、よろしくお願ひいたします。：佐藤正樹会長、杉浦幹事、須藤会員、今井会員、田村会員、入澤会員、山田会員、酒井会員、齊藤会員、尾身会員、柴田会員、佐久間裕章会員、白井会員、坂本康朋会員、篠塚慎之介会員、大澤会員、大西会員、勝間田会員、田中会員

【20件 41,000円 今年度累計 1,229,000円】



■卓話(紹介者：尾身会員)



「子ども食堂について」

特定非営利活動法人らいおんはーと
理事長 及川信之様

本日は例会の貴重なお時間をいただきありがとうございます。昨年、一昨年と鹿骨のぬくぬくへ例会を開きにお越しいただき、沢山のお菓子のプレゼントありがとうございます。子供たちもまたきてくれるのと、申しております。本日は、これまでのらいおんハートの活動報告をさせていただきます。どうぞ宜しくお願い致します。発足の経緯と致しましては、私は、2013年から2018年の間PTA会の会長として活動を致しておりましたが、子供たちの問題を実際に解決するまでの活動は難しく、当時、白井教育長が船堀で開いていたぬくもり塾を見学する機会がございました。そこは、不登校の子や学習が遅れている子たちへ教育長が自ら教えている場でした。マンツーマンで指導していて、生き生きとしている姿を目にしたときに、深く感銘を致しまして、行動しなければ何も解決しないということ学びました。不登校、貧困、孤食、いじめ、家庭問題すべてを解決できる方法はないかと考えているところ、教育長がお話を聞いて下さり、その結果、当時全国的に広がっていたこども食堂であれば解決可能なのではないかということになり、PTAの会長仲間と共に共感していただき、10人のメンバーで教育長にお願いをして、始めることになりました。初めは町内会館で始めました。そして、第4回目からは小学校の家庭科教室、音楽教室、体育館を借りて行っていました。今も行っており、23回目を迎えたところです。その後、白井教育長と大西先生のご紹介で、2017年8月8日に京葉鈴木グループの鈴木代表とお会いさせて頂けることになり、私たちの考えに共感していただき、必要と感じていた、固定した場所探しをしていただけたのが西村社長でございました。色々なところを一緒に回っていただきました。2018年8月にご逝去される少し前に、鹿骨に朝早く行くと、西村社長が既にいらっしゃって、物凄いかすれた声で、場所を借りることができてよかったねとおっしゃっていただけました。いつもいつもがんばれと応援して頂いておりました。西村社長のためにも、子供たちにとって本当に良い場所にしなければならぬと心に決めました。このような多大なご協力をしていただいた鈴木代表には、本当に感謝致しております。最初は3人の小学生しかおらず、いつも不安に思っておりました。そこで、夏休みに学習サポートというサービスを告知したところ、貧困のイメージが消えて、子供たちが徐々に集まり始めて、去年一年間は子供の利用者数が3800人、大人も同じくらい利用して頂いております。来てくれた子供や親と一緒に成長できていて、今では親が自分のコーヒーカップをこども食堂に置いてあるほどになっています。ぬくもりこども食堂ぬくぬくは移動式のこども食堂で、第三松江小学校で行っております。その他にぬくもりこども食堂ぬくぬく亭も行ってお

ります。クック亭さんの定休日を利用させていただいております。また昨年12月1日にですが、江戸川一丁目の社会福祉法人江東園さんにて3世代合同のこども食堂を実現することができ、毎月行っております。このようにこども食堂を増やしていきたいと思っております。ぬくもりスペースぬくぬくは、ご飯をたべさせることからどんどん活動内容は多くなってきており、食事から学習支援(フリースクール)をしております。フリースクールについては、学校が認めれば出席扱いになる活動として、民間では江戸川区においては初めてのことでございます。今まで小学校5年生から中学校2年生まで不登校であった子が通信簿を持ってきて、とても前向きになって、学校にも行って製作をしてきたりするまでになりました。また、不登校の親の会であるホットストーリーというものも作りました。親は見ているんだよという思いでこの名前に致しました。月一回悩み事を話し合ったりしております。忘年会をした際に、7名の親が不登校の子供を連れてきて、そこで他の子とつながりが出来て、一緒に遊んで、また会う約束をしたりしてございました。そうやって少しずつ外に出ていけるようになればいいと思います。次に、子供の経験の差を少なくする目的で、ワークショップも行っており、色々な物を作ったり、色々な場所へ連れて行って楽しい体験をしてもらうものです。伝統工芸や農業体験、料理体験、国際交流などを行っております。そして、フードパントリーというものもやっており、ドール社さんのバナナをセカンドハーベストさんご協力のもと、子供たちに届けております。これからも子供のためにできることは何でもやっていこうと思っております。古紙回収、フリースクールの拡大をしていきたいと思っております。会員募集も致しておりますので、ご入会がまだの方はぜひご入会をお願い致します。必ずや、外部から応援して下さいとも恥ずかしくないようなこども食堂作りにこれからも邁進して参ります。これからも今まで同様の温かいご支援とご協力の程、宜しくお願い致します。今年一年間、どうぞ宜しくお願い致します。

■点鐘：佐藤正樹会長